

増上寺 七夕祭り 七夕和紙キャンドルナイト 2015

織姫と彦星の再会、1の喜びと364の悲しみ

この度、多摩大学村山貞幸ゼミ「日本大好きプロジェクト」は、平成27年7月7日(火)に港区芝公園浄土宗大本山 増上寺にて開催される「増上寺七夕まつり 七夕和紙キャンドルナイト2015」の企画・運営に携わります。

織姫と彦星が一年に一度だけ再会が許される七夕。しかし、その感動の裏には、再会するまでのもどかしさがあるのではないかと考えました。

今回私たちは、七夕の夜に再会する2人の「喜び」と年に一度しか会うことができない2人の「悲しさ」、2つの「感情」を**私たちが1枚1枚手で漉いた3,600枚の和紙で表現します**。再会の日を待ち望む織姫と彦星のもどかしい日々、七夕における「悲しみ」を和紙キャンドルで表すことで、ご来場者様と織姫と彦星の再会の「喜び」を分かち合い、心で感じるイベントを目指しました。

更に港区内の児童館、保育園、幼稚園に通う子どもたち約1,000人によって夢や希望が描かれた**地元児童和紙**によるキャンドルで「繋がる」を意味する七宝を表現します。

他にも、七夕をテーマに創られた様々な表情を持つ和紙キャンドルが、増上寺を彩ります。

是非、本イベントの取材にお越しいただきたく存じます。

【イベント概要】

タイトル : 『増上寺七夕祭り 七夕和紙キャンドルナイト2015』

開催日時 : 平成27年7月7日(火)

※入場無料 ※雨天・荒天、規模縮小

(キャンドル設置開始15時、点灯開始18時、点灯終了21時)

時間 : 和紙キャンドル点灯 18時~21時

会場 : 浄土宗大本山 増上寺

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-35

アクセス : 都営三田線 芝公園/御成門 (徒歩3分)

JR 浜松町 (徒歩10分)

【関係団体】

主催 : 浄土宗大本山 増上寺

企画、運営 : 多摩大学 村山貞幸ゼミ「日本大好きプロジェクト」



5月31日のリハーサルの様子です。当日は3000人以上のご来場を予想しております。

【企画概要】

■ 天の川

一枚一枚手で漉いた和紙で作られたキャンドルは、それぞれ独特の色合いを持っており、時折、様々な模様を魅せてくれます。その手漉きの和紙キャンドルの一つ一つを星に見立て、雄大な天の川を表現します。和紙キャンドルによって生み出される天の川は、増上寺の壮厳さと合することで、他では決して観ることは出来ない壮大な光景を作り出します。本殿へと延びる天の川が、皆様を七夕の夜へとお連れいたします。



■ 地元児童和紙

港区の幼稚園、保育園、児童館に通う子ども達の将来の夢や希望が描かれた和紙キャンドル約1,000個を「七宝」に見立て配置します。今回、私達の活動の主軸でもある訪問型イベントを通じて知り合った16施設 600人以上の子ども達に協力していただくことが出来ました。

日本伝統文様の「七宝」には「繋がる」という意味があり、本企画を一緒に創り上げた子ども達の夢や希望が手を取るように広がり繋がる光景を、ご来場者様に感じていただきたく存じます。



■ 364/365

織姫と彦星が待ち焦がれる、年に1度の再会が許される7月7日の七夕。たった1日を待つもどかしい日々、互いを想うからこそ抱く悲しみを和紙キャンドルで表現致します。

再会の「喜び」、年に1度だけの七夕の日だけ切り取っただけではなく、再会に至るまでの苦悩の日々や深い「悲しみ」も一緒に表現することで「365日」の七夕を多くの皆様に感じていただきたく存じます。



「日本大好きプロジェクト」とは

平成20年9月より日本の伝統文化を伝承してゆく活動を始め、平成27年7月現在、幼稚園・保育園・児童館などで、通算1,458回(年200回以上)の訪問型イベント(平成26年度伝統文化親子教室事業文化庁助成)を実施させていただきました。

イベント内容：紙漉き、藍染、三曲、影絵、狂言、紙芝居、空手、剣道、茶道、書道、将棋、鼓、ちぎり絵、水墨画、折り紙、投扇興、俳句かるた、竹鉄砲、扇子作り、浮世絵、友禅染、江戸きり子、薙刀、篠笛

イベント実績：東京ミッドタウン（2010年～2014年）、二子玉川ライズ(2011年～2013年)、増上寺(2009年～2014) 他

【連絡先】

(教授) 村山 貞幸

TEL : 090-7844-0788

MAIL : sadayukimurayama@gmail.com

(広報担当) 刀根 龍ノ介

TEL : 090-5752-1505

MAIL : npj.tone1101@gmail.com

村山ゼミQRコード

